



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ロコガイド 上場取引所 東
 コード番号 4497 URL <https://locoguide.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 穂田 誉輝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 沖本 裕一郎 TEL 03 (6368) 1052
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	745	—	154	—	149	—	104	—
2020年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	12.48	11.90
2020年3月期第2四半期	—	—

(注) 1. 2020年3月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2021年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2020年6月24日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2021年3月期第2四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,617	5,061	5,061	5,061	89.9
2020年3月期	1,183	559	559	559	45.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,052百万円 2020年3月期 542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,873	31.5	505	47.7	489	43.7	340	53.7	38.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	9,649,900株	2020年3月期	7,040,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	18株	2020年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	8,370,662株	2020年3月期2Q	－株

（注）当社は、2020年3月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数は記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「地域のくらしを、かしこく、たのしく」をビジョンとし、日本の生活者の行動を変えるサービスの創出を目指し、地域の買い物のみならず、地域の生活者の暮らしに欠かせないサービスの開発にも取り組んでおります。

当第2四半期累計期間においては、主力事業であるチラシ・買物情報サービス「トクバイ」において、新型コロナウイルス感染症の影響によりソーシャルディスタンスが求められる中、小売店舗の混雑状況を確認できる「混雑ランプ」のサービス提供を行いました。観光施設、宿泊施設、レジャー施設及びスポーツ施設等の「トクバイ」利用店舗以外でも「混雑ランプ」の導入が進み、地域の自治体と連携する機会が飛躍的に拡大いたしました。

また、今後の事業拡大のために投融資委員会を設立し、当社の企業価値を高める出資及びM&A等の投資の検討や実施を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は745,033千円、営業利益は154,326千円、経常利益は149,755千円、四半期純利益は104,514千円という結果となりました。

なお、当社はインターネットメディア事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業等については、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は5,482,865千円となり、前事業年度末に比べ4,433,017千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が4,374,245千円増加したことによるものであります。固定資産は114,463千円となり、前事業年度末に比べ18,959千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が14,335千円減少したことによるものであります。繰延資産は20,078千円となり、前事業年度末に比べ20,078千円増加いたしました。これは株式交付費20,078千円を計上したことによるものであります。

この結果、総資産は、5,617,407千円となり、前事業年度末に比べ4,434,136千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は518,340千円となり、前事業年度末に比べ67,129千円減少いたしました。これは主に前受金が58,913千円増加した一方で、未払法人税等が77,446千円、賞与引当金が30,918千円、買掛金が20,708千円減少したことによるものであります。固定負債は38,050千円となり、前事業年度末に比べ29千円減少いたしました。これは資産除去債務が29千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は556,391千円となり、前事業年度末に比べ67,159千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は5,061,015千円となり、前事業年度末に比べ4,501,295千円増加いたしました。これは主に公募増資や新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ2,201,319千円、四半期純利益の計上により、利益剰余金が104,514千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は89.9%（前事業年度末は45.9%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ4,374,245千円増加し、5,320,926千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は2,918千円（前事業年度は429,160千円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益149,928千円があった一方で、法人税等の支払による支出125,713千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は780千円（前事業年度は58,563千円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出780千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は4,372,107千円となりました。これは主に、新株の発行による収入4,318,752千円によるものであります。（前事業年度に増加又は減少した資金はありません。）

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年6月24日公表の「東京証券取引所マザーズの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当社は、テレワーク体制により事業を継続しており、社内外の打ち合わせではオンライン会議等のシステムを積極的に活用し、業務を運営しています。また、当第2四半期会計期間末において、当社の主な取引先である食品スーパーマーケット等の生活必需品を取り扱う小売業の業績は堅調に維持されております。しかしながら、今後新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化し、収束までの見通しが不透明となり不確実性が高まった場合には、当社の事業展開、経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	946,680	5,320,926
売掛金	91,855	60,000
貯蔵品	121	793
貸倒引当金	—	△31
その他	11,190	101,175
流動資産合計	1,049,848	5,482,865
固定資産		
有形固定資産	65,837	62,156
無形固定資産	2,028	1,086
投資その他の資産	65,556	51,220
固定資産合計	133,422	114,463
繰延資産		
株式交付費	—	20,078
繰延資産合計	—	20,078
資産合計	1,183,271	5,617,407
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,317	5,608
未払法人税等	125,713	48,267
前受金	272,515	331,428
賞与引当金	30,918	—
その他	130,005	133,035
流動負債合計	585,470	518,340
固定負債		
資産除去債務	38,080	38,050
固定負債合計	38,080	38,050
負債合計	623,550	556,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	2,251,319
資本剰余金	114,428	2,315,747
利益剰余金	378,396	482,911
自己株式	—	△129
株主資本合計	542,824	5,049,849
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	2,204
評価・換算差額等合計	—	2,204
新株予約権	16,895	8,962
純資産合計	559,720	5,061,015
負債純資産合計	1,183,271	5,617,407

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	745,033
売上原価	53,099
売上総利益	691,933
販売費及び一般管理費	537,606
営業利益	154,326
営業外収益	
受取利息	0
その他	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
為替差損	6
株式公開費用	2,000
株式交付費償却	2,564
その他	0
営業外費用合計	4,571
経常利益	149,755
特別利益	
新株予約権戻入益	173
特別利益合計	173
税引前四半期純利益	149,928
法人税、住民税及び事業税	32,051
法人税等調整額	13,363
法人税等合計	45,414
四半期純利益	104,514

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	149,928
減価償却費	5,403
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,918
売上債権の増減額(△は増加)	31,854
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,708
前受金の増減額(△は減少)	58,913
未払金の増減額(△は減少)	14,812
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,879
その他	△63,774
小計	128,631
利息及び配当金の受取額	0
法人税等の支払額	△125,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,918
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△780
投資活動によるキャッシュ・フロー	△780
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	4,318,752
新株予約権の行使による株式の発行による収入	53,484
その他	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,372,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,374,245
現金及び現金同等物の期首残高	946,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,320,926

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月24日に東京証券取引所マザーズに上場し、上場にあたり2020年6月23日に公募増資による払込を受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,170,697千円増加しました。また、当第2四半期累計期間において新株予約権の行使が行われ、資本金及び資本剰余金がそれぞれ30,621千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において資本金が2,251,319千円、資本剰余金が2,315,747千円となっております。